



オハヨーたかねざわ

日頃のご愛読に感謝しお店とお客様をつなぐ地域情報ミニコミ紙!

2016年6月15日発行 # 25

ASA 宝積寺 山崎新聞店

ママ自身による子育てママ支援グループ **MaiMachi**



メンバー作成のロゴ



昨年開催の「駅前のファミリーガーデン」



子育ては楽しめる!

ママでない協力者も募集しています

昨年11月に発足したばかりのMaiMachi。発足まもなく開催された「駅前のファミリーガーデン」では、ファシリテーターの要請を受け、たかねざわの協力を7つの講座やイベントを運営しました。短期間でママ同士のネットワークを築き、ママの面でも貢献しています。

既に実績が

ママでない協力者も募集しています。昨年11月に発足したばかりのMaiMachi。発足まもなく開催された「駅前のファミリーガーデン」では、ファシリテーターの要請を受け、たかねざわの協力を7つの講座やイベントを運営しました。短期間でママ同士のネットワークを築き、ママの面でも貢献しています。

発足の背景

MaiMachiを立ち上げた代表の河合さん。赤ちゃんを抱え、町に引越してきて実感したことがありません。「外に出られない!」近く知り合いもいなく、地域の施設も分らない。調べてみると産後、孤独や不安を抱えるママは8割にも!核家族が進み、夫婦の帰りは遅い。自分だけじゃないことが分り、同じ悩みを抱えた孤立したママを救いたいと「ローカルな子育て情報をシェアできるサイト」の立ち上げを決めました。

①超ローカル子育て情報シェアサイト「MaiMachi」の運営
②地域団体、個人事業者に對する広報支援
③座談会及び、交流会などの小規模イベントによる子育てコミュニティサポート
只でさえ大変な子育て期間。なぜこの活動をしようと思ったのでしょうか。

マイマチとは

ママ自身による子育てママをママ目線で支援するグループです。活動内容は大きく3つ

子育て地域情報シェアサイト発表会 & 交流会 & 説明会開催

6月29日(水)宝積寺駅東口 ちよっ蔵ホール 10時~12時 参加申し込みは→ [facebook.com/maimachi.takanezawa](https://www.facebook.com/maimachi.takanezawa)

説明会を開催
来る6月29日にはMaiMachi発表会を開催。説明会と交流会も兼ねています。

子育てを楽しむ
育児に悩むママのみならず、もっと育児をエンジョイしたいと思っているママに向けて交流の場を設けていきます。学びや協力を広げ、チャレンジをしようという方向性もMaiMachiの特徴です。メンバーは、特技をMaiMachiで活かしたいという方から「特技はなくても何か役に立ちたい!」という方まで幅広く活躍中。ウェブサイトでやお洒落なロゴも手作りしています。

ママのポテンシャル
更に「たかねざわママ応援BOOK」の取材も実はMaiMachiが協力。メンバーが小さい子を連れながらも取材・撮影・原稿校正などもしました。「この情報が欲しい!」など意見を反映し、実際のニーズに即したものが出来上がったのはママパワーの成果です。

他にも「熊本地震への義援金バザー」を開催。また、活動資金獲得のため参加した事業アイディアコンテストでは、披露したプレゼンが評価されグッドアイディア賞を獲得。見事賞金もゲットしました。

時間のないママ。ミーティングは短時間で子どもを遊ばせながら公園なども行います。手作業中のママがいない隣のママが赤ちゃんをダッコと連携プレー。当紙の取材も子どもが昼寝をした隙の電話とメールで応じて頂きました。

高高野球部今年もやるぞ!



応援よろしくお願いします!

今年も暑い戦いを繰り広げる、夏の高校野球。地域の皆さんの熱い応援を受け、今年も甲子園を目指し猛練習をしている高根沢高校野球部。春季大会では宇都宮白楊・黒磯に勝ち、去年の青藍選手会に果たしたが、山けで悔しい思いをした。山口晃弘監督は「最後まで諦めない」と頭ではわかっていないが、行動は伴わず追いついていない。最後は主体性が大事。自分たちが考え行動しなくてはならない。と振り返る。キャプテンの後藤辰馬さん。「去年一回戦で悔しい思いをしていて、今年こそ先輩たちの分まで一杯やりたい。地域の皆さん、応援に力強く話していきましょう!」と力強く話して、「野球部員の想いと一緒に目指せ甲子園!」

生活支援サービス開始

朝日まごころサポート



守備練習風景

生活支援サービス開始

朝日まごころサポート
山崎新聞店ではシニア向けサービスを7月から始めます。日常のちょっとした困りごとを低額でお引き受けする生活サポートです。例えば「高い所の電球交換が不安」「家具が重く動かせない」といったちょっとしたことをスタッフがお引き受けします。対象は、当店の活動エリアにお住まいの60歳以上の方です。料金は30分500円(購読者)(※非購読者は750円)詳しくは当店からの6月12日付け折り込みチラシをご覧ください。詳しくは当店からの6月12日付け折り込みチラシをご覧ください。詳しくは、当店(028-675-1739)までお問合せください。

駅の前のマーケット Vol.3

日時 7月3日 9時~14時

場 宝積寺駅東口 ちよっ蔵広場 縁日同日開催 9時~12時 購入の荷物は お届け可能!

有名ホテルで修行 中華料理歴50年!!

お店紹介



昭和軒

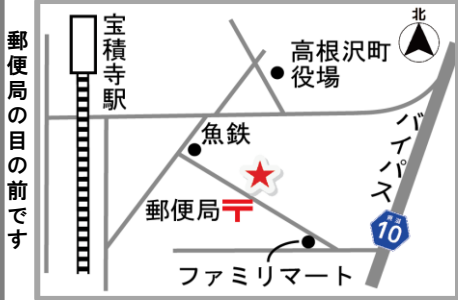


什憬烩飯(中華丼)

麻婆麺やチャーハンも人気です

メニューは中国語の表記も

スッチンホイハン



【営業時間】火曜定休【TEL】028-675-4421
11:00~14:30 (LO) 【所在地】高根沢町
17:00~21:30 (LO) 宝積寺2321-55

「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。
「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。
「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。

「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。
「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。
「お二人の名前を合せて」
「昭和軒」の和名です。

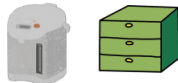


使える家具家電ありませんか？ 児童養護施設を巣立つ子を支援

様々な事情から家庭での子育てができなくなったときに、保護者に代わって子どもを養育するのが児童養護施設です。ただ、入所した子ども達が家庭に戻れない場合、18歳までしか施設にはおれず、退所し自立せねばなりません。一人暮らしを始め、生活費の他に学費も自分で稼がなければならぬ状況では進学率は低く、高校卒業後、大学や専門学校への進学率は(全国平均だと約8割ですが)、施設を出た子は2割程度。施設退所後の支援は非常に限られています。

そこで、施設を巣立つ子どもたちを応援する取組として、一人暮らしに必要な家具や家電などの品々を「社会福祉法人 白河学園」(福島県白河市)で募集しています。高根沢での窓口として、志民活動サポートセンター「たんたんCafe」のメンバーでもある小太刀剛さんと永田和洋さんが、受け取り・運搬のボランティア活動をしています。小太刀さん:「みなさんの家庭で眠っている使わない家具や家電はありませんか? どうぞご連絡ください」(※まだ使えるものに限り) 軽トラックに積み込み・運搬に協力して下さるボランティアも募集しています。

高根沢での受け付け先: 小太刀剛 090-2732-8441
行先: 「社会福祉法人 白河学園」(児童養護施設)
(福島県白河市和尚檀山2-9) 0248-23-3059



第24回 熱気球ふれあいin高根沢

参加者募集: 自閉症などの発達障がい、知的障がいのあるお子様がいるご家庭を対象に熱気球ふれあい企画の参加者を募集しています。

日時: 2016年7月2日(土)
午前9時~午後1時(熱気球は12時まで)
(強風等により乗れない場合もあります)
場所: 高根沢町 町民広場 特設会場
参加費: 1家族500円 + 保険代1人に付き50円



小山文化スポーツ振興事業
主催: 熱気球ふれあい事業実行委員会
協賛: 本田技研工業(株) 生産企画統括部
後援: 高根沢町教育委員会
申込先: 高根沢町 障害児者生活支援センターすまいる
参加申し込み: 6月24日まで(なるべくEメールかFAXで)
【TEL】028-675-2274(電話受付平日10:30~14:00)
【Eメール】with.balloon@enjoy.email.ne.jp

イベントボランティアも募集中!! → ボラ申込 6月17日まで

チケット 東武ワールドスクウェア プレゼント 入園ご招待券 10組20名様 ~世界遺産や有名建造物が 応募期限 6月20日まで 25分の1スケールに~

応募申し込みはFAXか郵送でお願いします

お名前: _____

お住まい: _____

ご連絡先: _____

お寄せの情報、又は当店へのメッセージ: _____

_____ ◆

_____ ◆

_____ ◆

_____ ◆

Q:「御料牧場の広さは東京ドーム何個分?」 高根沢クイズ #6

上高根沢にある御料牧場は皇室の牧場です。馬や牛、羊、豚などが飼育され、牛乳や肉、卵の他、野菜も作っています。皇室御静養の場として利用される他、在日外交団をもてなす国際親善の場としても使われています。宝積寺を通る大型バスに外国風の民族衣装を着た方が大勢乗っていることがありますが、もしかしたら御料牧場でBBQをしに行くのかもしれない。

この土地で育った作物は、宮中晩餐会や園遊会でも用いられます。舌の肥えた外交団に日本のおもてなしとして提供されるのですから、品質は高く安全でなければなりません。ということは、高根沢が農畜産物の供給地としてお墨付きを得ているといっても過言ではないでしょう。同じ町で採れる作物を食べられる幸せ。高根沢町の大きな魅力です。馬は乗用の他に、馬車を轆くための美しい馬も御料牧場で育てられています。外国の大使が新しく替わった際には、皇居で信任状捧呈式が行われるのですが、多くの場合、新大使は皇居までの道を綺麗に装飾された儀装馬車に乗って移動します。2013年に、J・F・ケネディの長女、キャロライン・ケネディ氏が駐日アメリカ大使に就任した際にも馬車に乗りました。その時の馬ももしかしたら高根沢育ちだったかもしれません。

(11-44~2926 鞆屋 4444 鞆屋 4444 鞆屋 4444)